

取組事例 立地企業のイノベーション基盤構築の推進

(苫小牧市)

苫小牧市は、道内有数の産業拠点として発展してきたが、若者の都市部への流出や生産年齢人口の減少が進んでいる。そこで、市内企業・団体の課題を解決し、魅力ある雇用環境の整備を通じて、移住・定住を促進している。

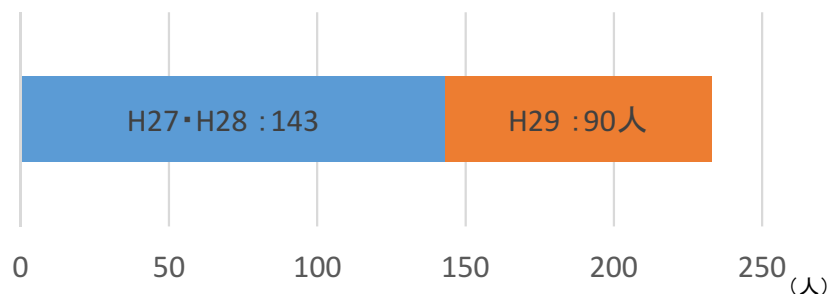
関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H29)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
課題の解決に向けた 実証事業件数	0	6	6	100.0
イベントに 参加した 市内企業数	0	50	80	62.5

取組の推進体制

「苫小牧イノベーション基盤推進協議会」の設立に向けた研究会を官民の連携により実施し、継続的な事業の実施と自立的な組織運営ができるように環境を構築している。

新規雇用の創出状況



目標値300人に向け、着実に新規雇用を創出

取組事例 地域課題の解決と域外企業への魅力発信

市内企業とベンチャー企業による地域課題の解決

○主な取組

- ・市内企業等の抱える課題の解決や新規事業の創出を目的に、全国からベンチャー企業を招へいし、マッチングイベントを開催。
- ・市内企業等にイベント参加を呼びかけることで、市内におけるイノベーション機運を醸成。
- ・イベントで提案された先端技術やアイデアを活かし、課題解決に向けた実証事業を補助。



苫小牧イノベーションマッチング2017の様子

○主な成果

- ・参加企業が毎年増加しており、イベントの認知度は高まってきている。
- ・これまでに9事業を採択し、課題解決に向けた実証事業が行われている。



社会福祉法人によるマッスルスーツの活用